

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	総務課(広報広聴担当)		
事務事業名	広報広聴経費	事業番号	19
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内外の人々、企業、団体など
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	①広報ねむろの発行(毎月1回) ②広報媒体(ホームページ、フェイスブック、ねむろメール、同報無線など)を活用した情報提供 ③まちづくり出前講座の開催 ④広聴活動(市長への手紙、市政モニター会議)	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	行政と市民との間で情報の共有化が進み、協働のまちづくりが推進される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 市公式フェイスブックによる情報発信件数	450回	436回	427回	414回	456回	484回	500回	500回	
2 市政モニター会議の開催回数	3回	5回	4回	4回	4回	3回	3回	3回	
3 ねむろメール登録者数	0人	301人	369人	535人	634人	736人	400人	600人	
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					11,632		11,453		11,674
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				77	145	55		
	一般財源				11,555	11,308	11,619		
人員(人工)					2.00	2.00	2.00		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					15,346	15,346	15,346		
総事業費(=事業費+職員人件費)					26,978	26,799	27,020		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					56	55			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					8,993	8,933			
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)					37	36			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	市のホームページにおいて、市民の皆様が市に対し意見を投稿しやすい環境を整えるため、トップページに「市長への手紙」バナーを用意した。また、今まで市民の皆様からいただいたご意見と、そのご意見に対する市の回答を記載したページを新たに開設し、広聴活動の強化につなげた。 広報活動では、フェイスブックにおいて行政情報だけではなく、市民活動や花の開花など季節情報を発信したことで閲覧数が向上した。また、市の公式ホームページ上でも「まちの話題」ページを新規開設し、同様に情報発信を行っている。
今後の動向・市民ニーズなど	人々の情報入手手段が多様化していることから、各世代に合わせた情報発信が求められており、広報広聴を取り巻く環境は大きく変化している。こうした状況を踏まえ、さまざまな情報発信媒体を用意して広報広聴活動を推進していく。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 広報紙をはじめ、ホームページやSNSなどの広報手段を使い市民に対し情報提供を行っているが、行政情報について「知らなかった」や「情報取得の仕方が分からない」といった声がある。一方で、フェイスブックのフォロー数やねむろメールの登録者数が着実に伸びているので、情報取得に世代格差があると感じられる。情報発信の回数を増やす事も大切だが、それ以前に各種広聴媒体の周知徹底を図る必要があると考えられる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 「広報」は、市が行う事業をはじめとした行政情報を発信することであり、「広聴」は市に対する市民の意見を聴取するということから市が主体となって行う事業であるが、広報紙やホームページの企画立案など、民間企業による取り組みも一部可能と考えられる。また、市が取り扱いにくい行政情報以外の情報については、むしろ民間企業等による取り組みが有効と考えらる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 市民意識調査や広報広聴担当が独自に行った調査結果を見ても、市民の方の行政情報の取得や行政への参画に対する関心を高める必要があると感じられるため、「興味が沸く」「伝わる」ような効果的な情報発信が必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 事業費の大半を占めるのが広報紙の印刷製本費とその配布手数料であることから、電子書籍のみとすることで費用を大幅に削減できるが、電子書籍を見る環境にない市民の方もいるので、適切なタイミングを見極める必要がある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 他課で発行している広報(議会だより、町連だより等)は「広報ねむろ」に統合することは可能性がある。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 広報広聴活動に受益者負担はそぐわない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	総合政策室(総合政策担当)				
事務事業名	企画調整経費	事業番号	21		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	現状維持
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	まちへの満足度や現状についての市民の意見を聴取するため市民3,000人よりアンケート調査を実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	市民意識調査により市民の現状における意識を把握し、市政への参画意識の醸成を図るとともにその結果を踏まえて外部有識者による総合計画及び総合戦略の施策を評価・検証し、公表することにより、開かれた市政運営と市民協働を推進する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 市民意識調査の実施回数(年間)	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
2 外部有識者会議等の開催数(年間)	1回	1回	3回	2回	2回	1回	1回	1回
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		5,811		4,415		4,974		
内訳	国道支出金	9		11		9		
	地方債							
	その他	3,178		2,858		3,168		
	一般財源	2,624		1,546		1,797		
人員(人工)		0.08		0.08		0.08		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)		614		614		614		
総事業費(=事業費+職員人件費)		6,425		5,029		5,588		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		6,425		5,029				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		6,425		5,029				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	市民参画の方法として「アンケート調査で意思表示したい」との回答が最も多い32.4%となっていることから、市民ニーズは高く、引き続き市政へ参画しやすい手法として適当である、

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	調査結果から回答率が26.2%となっていることから市政への参画意識は高く、市民とともに協働のまちづくりに結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 総合計画及び創生総合戦略における施策の評価・検証等、市が実施するべきものである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 市民意識の経年変化を把握したうえで分析する必要があるため、見直す必要は現在のところない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 調査結果の経年変化を把握し比較検証するため、継続して同じ調査内容にする必要があることから、現状はない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 調査結果の経年変化を把握し比較検証するため、継続して同じ調査内容にする必要があることから、現状はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある まちづくりに関するアンケート調査であるため負担はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	総合政策室(総合政策担当)				
事務事業名	まちづくり協働推進事業	事業番号	11812		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	まちづくり活動を行う団体
	対象者の今後の予想	現状維持
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市民とともにまちづくりを進めるため、「市民活動・人材育成講座」や「NPO法人設立に向けた助言指導」、「協働事業」などを実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	市民の多様なニーズを市民とともに考え、自ら参画するまちづくりを展開する中、豊かで住み良いまちづくりの実現と推進を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 まちづくり協働事業のテーマに取り組む事業数	5事業	3事業	3事業	2事業	2事業	1事業	10事業	10事業
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				700		370		1,100
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			700		370		1,100
	一般財源							
人員(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				614		614		614
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,314		984		1,714
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1,314		984		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	継続的な事業要望もあり、まちの活性化を図るため、市民協働の取組み推進が図られる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	多くの事業要望が今後も予想され、市民ニーズもあることから、市民協働のまちづくりに結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 まちづくりに関する市民活動を支援し、まちの活性化を図ることからも市が実施するべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 新規事業者が利用しやすい周知方法については、引き続き検討する。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 団体等の要望により事業費を支援するため、団体活動の増加等に対応する必要がある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業と性質が類似する事業はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある まちづくりに関しての受益者である市民については負担はないが、まちづくり活動を実施する団体にとっては、労力等の負担がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	総合政策室(総合政策担当)		
事務事業名	グランドデザイン策定事業	事業番号	12768
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取り組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	現状維持
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	地域課題を解決し、まちの価値を高めるため、市民・事業者・行政など、街づくりに係る多様な主体が緊密に連携し、公共施設の配置の在り方などを含め、まちの将来像を可視化し具体化する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	将来都市像の実現のため方針や施策などのほか、公共施設の配置のあり方などを含め、目指すべき方向性を示すことにより、市民とのまちの将来像の共有が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 庁内プロジェクトチームによる検討会	-	-	-	-	0回	1回	5回	-	
2 まちづくりチームによる検討会	-	-	-	-	0回	1回	3回	3回	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					9,618		5,005		17,318
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				9,618	5,005	17,318		
	一般財源								
人員(人工)					0.17	0.17	0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					1,304	1,304	1,304		
総事業費(=事業費+職員人件費)					10,922	6,309	18,622		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					10,922	6,309			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					10,922	6,309			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	市民、事業者、行政がそれぞれ対等な立場で主体的にまちづくりへ参画・協働し、喫緊の行政課題に対して意見交換を行うなど、まちづくりの推進が図られる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	グランドデザインは、概ね20年から30年後の将来都市像を描くことを目標としており、令和4年度までの4年間で策定するものとしている。令和2年度においては、現状及び各種個別計画の整合を図りながら総合的に把握し、市民・事業者・市職員で構成する「ねむろ未来塾」において共有が図られる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 グランドデザイン策定業務は、「第11期根室市総合計画」の目標年次である、令和27年(2045年)を見据えたまちの将来像を可視化し、具現化するものであり、将来都市像実現のための方針や施策などのほか、公共施設の配置のあり方など、目指すべき方向性を示すものであることから市が実施主体である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「ねむろ未来塾」において、公共施設の方向性の議論を行うこととなるが、地元高校生の参加など若者の視点も踏まえ、グランドデザインを検討するものとし、その策定経過を「ねむろ未来塾通信」として本事業を広く市民に周知する必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「庁内チーム」、「プロジェクトチーム」を適宜開催し、着実に議論を積み重ね、グランドデザイン構想を作成したい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他の事業との統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 本事業は、様々な世代や立場の市民が参加し、将来都市像実現のための方針や施策など共通した認識をもって、根室の将来のまちづくりに資するものであることから、市民参画の取組みとして負担がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (R4年度終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月